

開催のご案内

令和7年度「生活衛生同業組合活動推進月間」

生衛組合活性化塾2026

地域における生衛業の役割 ～生活衛生同業組合としての取り組み～

2011年3月11日、東日本大震災が発生。あれから15年を迎えます。

2025年2月26日、岩手県大船渡市内で山林火災が発生し、多くの市民が避難を余儀なくされました。

その時、私たち生活衛生関係営業（生衛業）、生活衛生同業組合のできることは何か？

行政や関係機関と、どのような連携が可能か？

日時

令和8年3月4日(水)
14:30～16:00

形式



Zoomオンライン開催

申込

裏面をご確認ください。(参加無料) 定員100名
どなたでも参加可能です。ぜひ、ご参加ください。

【問い合わせ先】

(公財) 全国生活衛生営業指導センター 電話 03-5777-0341

プログラム

【 開 会 】 14:30 ～ 14:40 開会・講師のご紹介

【 第1部 】 14:40 ～ 14:50
生衛業としての備えと支援について 全国生活衛生営業指導センター

自然災害等の大規模災害が多発する昨今、日頃から災害への備えを進めることの重要性が高まっております。
各都道府県においては、関係団体等と協定(災害時の生活衛生支援に関する協定等)を締結し、支援対策の実効性を高めるための取組みが進められております。生衛業としての平時からの災害への備えとともに、支援について報告します。

【 第2部 】 14:50 ～ 15:40
東日本大震災発生後の生活衛生同業組合等と連携した支援活動について
岩手県生活衛生営業指導センター
大船渡山林火災での炊き出し支援と情報発信について
岩手県飲食業生活衛生同業組合

令和7年(2025年)2月26日(水)、岩手県大船渡市内で発生した山林火災では、多くの方が避難を余儀なくされ、避難所が開設されました。こうした状況の中、岩手県飲食業生活衛生同業組合大船渡支部では、避難所の状況を踏まえながら炊き出し支援を実施しました。

いつ、どこで発生するかわからない自然災害等の大規模災害に備え、本セミナーでは、岩手県生活衛生営業指導センターからは、東日本大震災発生後の生活衛生同業組合等と連携した支援活動について、また、岩手県飲食業生活衛生同業組合からは、生活衛生同業組合としての支援と情報発信について、お話しします。

【 第3部 】 15:40 ～ 15:50 質疑応答など・アンケート記入 (16:00 終了予定)

----- お 申 し 込 み -----

全国生活衛生営業指導センター 行

1 メールでのお申込み

件名「申し込み」、本文に①氏名 ②貴社名(屋号) ③電話番号 を

記載のうえ、kensyubu@seiei.or.jp 宛に送信してください

2 ウェブでのお申込み

専用ページにおいて、必要事項の入力をお願いします



(参考) 岩手県大船渡市の位置
※セミナーはオンライン開催



注1 本セミナーはオンライン(Zoom)で開催いたしますので、どなたでも参加可能です。
事前に Zoom アプリのダウンロードをお願いいたします。

注2 申込者の情報は本事業以外で利用することはありません。